



上天草市立上天草総合病院

# 地域医療連携通信

# あこう

上天草総合病院 理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール ; [kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp](mailto:kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp)

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

## 着任医師のご挨拶

小児科部長 島袋 浩

**上** 天草の皆さま初めまして、2月より小児科勤務することになりました島袋といたします。琉球大学卒、12年目の小児科医です。これまでの主な勤務病院は、伊達赤十字病院（南北海道）、北見赤十字病院（北北海道）、市立泉佐野病院（大阪）、草津総合病院（滋賀）などです。一般小児科、NICU、時間外救急、輪番、休日診療所等含め、一通り良質な医療を実践してきました。そして今でも毎日勉強を欠かさぬよう努めています。

**九** 州は初めてなのですが、これまで通り良質な医療を提供し、子供たちのために少しでも役立ちたいと思います。大事な子供たちにどうい医療を行うべきか、必要とあらばやるべき事を確実にやって診断を付けることに全力を注ぎます。当然ながら必要のないことは可能な限り避けるべきです（無意味な医療被ばく、検査、処置、投薬等）。ご両親は子供のことが心配で様々な不安、要望をもたれ受診なさると思います。私は一番大事な、命にかかわるような疾患、後遺障害が残るような疾患、予後（その後の人生に影響を及ぼすような）にかかわる疾患を決して見逃さずに、最良の医療を実践してきました。上天草でもこれまで通りに診療致します。とはいっても、私の能力では診断がつかなかったり、状態が悪化して集中管理を要する場合や、合併症がコントロールできなくなったり、治療に対する反応がよくない場合等には、より高度な医療を担う病院にすみやかに相談し、場合によっては転送致します（へりが可能ならへり搬送しますが、無理なときは救急車で2時間程かかる場合もありますのであらかじめご理解ください）。

また、ご両親の希望で他病院への紹介を要望の際

には、初期対応は確実にしつつご要望通りに紹介致しますので、お気兼ねなくその旨を伝えてください（受付にでもかまいません）。

**現** 代社会ではインターネットがものすごい威力をもっており、患者さんもネットで調べるだけで様々なことを理解できると思います。私の医療がどういう医療なのか、客観的に評価してもしも疑問があれば「ネットで調べたらこう書いてました・・・」「こう書いてありますがなぜ処方しないのですか?」「もらった薬はここに書いてある量の2倍の量なのですが大丈夫なんですか?」「なぜダイアップ処方しないんですか?」「ホクナリンテープは処方しないんですか?」「点滴は必要なんですか?」等診察室で気軽に疑問を投げかけてください。その都度私が行う医療についてその根拠を説明します。医師によって知識や経験、考え方も異なるしました、かつて正しい事とみなされ皆が行っていたことが、実際には意味のないこと、それどころか有害事象を招くリスクを上げるだけだった等決して少なくないのが医療の世界です。私自身もしも今行っていることが疑問を呈するような状況になれば、速やかに方針変更致します。

医者にとって重要な資質の一つがその臨機応変な判断力だと思うのです。目的はただ一つ、子供たちの健康のために現時点で一番いいと思われることを実践することですのでどうかご理解ください。



# 第34回上天草総合病院学会を開催して

研修委員長 石塚 俊紀



平成28年2月20日(土)に第34回上天草総合病院学会を開催いたしました。この学会は毎年1回開催している恒例行事で、病院および関連施設から様々な発表をして頂いています。今回も院内外から多くの参加があり、また演題も各部署から合計20題発表して頂き、大変活発な議論が行われました。普段の取り組みについての発表では、なかなか見ることのできない各部署の活動について知ることができました。今後、多職種連携をより発展させるために生かしていきます。また、これからの上天草地域の医療を見据えた発表もあり、病院全体でどのようなことに取り組んでいかなければならないかを再度考えるきっかけとなりました。学会中には、昨年に引き続き熊本大学博士課程教育リーディングプログラム“HIGOプログラム”の

学生から「平成27年度上天草市行政インターンシップ」についての報告がありました。HIGOプログラムでは、実際に上天草市をフィールドワークで訪れ、市民の皆様から医療に関するご意見を伺い、上天草地域の医療の発展のために何が必要かということをご提案して頂きました。その一つに「健康診断の受診率向上」というものがありましたが、病気の予防・早期発見は本当に大切なことですので、今後病院としても力を入れていければと思います。非常に充実した学会となりましたが、また来年も多くの素晴らしい発表が出ることを楽しみにしております。



## 実習生紹介コーナー



熊本大学 医学部医学科  
5年 石本 飛馬さん

本病院で3週間実習させて頂き、多くの職種や施設が連携して患者さんの地域での生活に根差した医療が行われていると感じました。将来、医師となるうえで貴重な体験ができました。医師、看護師、その他のスタッフの皆様、ご指導いただきありがとうございました。



マデカレッジ 青照館 言語聴覚療法学科  
3年 児玉 有香さん

3週間という短い期間ですが、自分の課題を見つけ、達成していきたいと思えます。



マデカレッジ 青照館 理学療法学科  
2年 岩下 哲也さん

2週間という短い期間で、自分の課題を見つけ、これからの学生生活に生かしていきたいと思えます。



西九州大学 健康福祉学部健康栄養学科  
3年 岩本 茉莉乃さん

最初はとても不安でしたが、先生方が丁寧に指導して下さい、たくさん学ぶことができました。



ハートリハビリテーション勉強会での発表風景

実際の医療現場や調理場に入り、いろんなことを体験することができました。先生方が優しく指導してくださったので充実した実習になりました。ありがとうございました。



西九州大学  
健康福祉学部健康栄養学科  
3年 竹本 朱里さん



# 上天草トレッキングフェスティバルの救護ボランティアに参加して

4病棟看護師 楠本 洋子

今回、私は2月7日に松島町今津の次郎丸嶽・太郎丸嶽コースの救護ボランティアに参加しました。その日は晴天に恵まれながらも寒い1日で、県内外から



100名を超える小学生～80代の老若男女が集いました。参加者に（全員には行き渡りませんでした）、夜間の睡眠状況や普段の健康状態などを簡単に聴取し、出発を見届けました。正午過ぎ、次郎丸嶽山頂から峠を下る山道で、滑落して足を負傷したという連絡が入りました。骨折(疑い)も適切な知識をもって処置することが必要です。今回、緊急連絡網や体制が十分に整っており、救急車・防災ヘリの連携も円滑に進みました。その他にも、普段から降圧剤を服用している方が出発後に気分不良を訴える症例もありましたが幸い大事には至りませんでした。

私たち看護師は医療・看護を学びますが、教育

課程では設備も資材も人員も整った場所で働くことを前提として教わります。そのため、野外で事故に遭遇した際、適切に対応できる能力を持つ人は限られていると思います。今後も標準化されている心肺蘇生法や病院前外傷観察・処置標準化されている野外活動におけるファーストエイド等の教育を受け続け救護ボランティアに参加していきたいです。



## 研修会・勉強会の行事予定表

3月2日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース 「急性期患者の呼吸におけるフィジカルアセスメント」 講師；有田 孝 氏 (小倉記念病院 集中ケア認定看護師)	17:40～ 当院6階講堂
3月8日(火)	マザークラス お産の経過と呼吸法について	13:30～ 当院6階講堂
3月10日(木)	糖尿病教室	13:15～ 当院6階講堂
3月15日(火)	接遇研修会	17:30～ 当院6階講堂
3月16日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース 「患者の声にならない訴えを見る～中枢神経系症状」 講師；西本 竜一 氏 (東邦大学医療センター大森病院 主任看護師)	17:40～ 当院6階講堂
3月25日(金)	ハートリハビリテーション教室 ・非薬物療法について 講師 副院長兼循環器内科部長 脇田 富雄 ・4月からの医療費について 講師 医事課係長 江口 一	13:30～ 当院6階講堂
	がんサロン	13:30～ 当院5階図書館
	特別講演 S-QUE院内研修1000'Eナース 平成28年度社会保険診療報酬改定 説明と解説	17:00～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療連携室『TEL0969-62-1122 (代表)』までお問い合わせ下さい。

### 編集後記

○先日行われた熊本城マラソンに参加した。今般のマラソンプームの中、老若男女、健脚の人の多さに驚いた。さらに、寒風の中、沿道で声援を送る地元の人、ボランティアの多さにも驚いた。郷土愛を垣間見た、辛く楽しい時間だった。(福田)

## 3月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> <span style="font-size: 2em;">{</span> 代謝内科 消化器内科 呼吸器内科	坂本 興美 和田 正文 石塚 俊紀 熊大代謝内科	和田 正文 谷口 純一 応援医師	樋口 定信 坂本 興美 石塚 俊紀 石塚 志穂	樋口 定信 和田 正文 石塚 俊紀 守田 雄太郎	坂本 興美 中本 弘作 応援医師	
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	18日(金)
※ペースメーカー外来は（3、6、9、12月）に行います。						
<b>小児科</b>	田原 正英	島袋 浩 (田原 正英)	田原 正英	島袋 浩 (田原 正英)	田原 正英	
下記の時間帯も小児科診療を行います。来院前に必ずご連絡をお願いします。						
夕刻診療(17:00~17:30)	1日(火), 3日(木), 4日(金), 6日(日)~11日(金), 13日(日)~17日(木) は診療を行います					
準夜診療(19:30)	1日(火), 3日(木), 4日(金), 7日(月)~11日(金), 14日(月)~17日(木) は診療を行います					
※島袋医師は3/11(金)~14(月)まで不在となります。 ※田原医師は3/18(金)午後~4/10(日)まで不在となります。						
<b>外科・肛門外科 消化器外科</b>	福田 誠	城野 英利	福田 誠 ／ 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
<b>整形外科</b>	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時~】 久米慎一郎 (岩橋 頌二)	藤松 晃一	11日(金) 31日(木)
※毎週木曜日（予約制）は午後2時から午後5時まで診察を行います。						
<b>産婦人科</b>	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	熊大	—	—	熊大	4日(木) 15日(火)
<b>眼科</b>	栗井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
<b>皮膚科</b>	—	—	—	尹 浩信	—	
<b>泌尿器科</b>	—	小川 愛一郎	—	—	—	
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	蓮尾 友伸 城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文	福田 誠 蓮尾 友伸 國友 耕太郎	福田 誠 城野 英利	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時~4時30分まで受付けます。						
教良木診療所 応援	樋口 定信	坂本 興美	応援	応援	石塚 俊紀 (午前・午後)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分~11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回（第2、第4水曜日）の午後2時より診療を行います。（予約制）

※歯科口腔外科は月~金の午後も診療を行います。

※内科は木の午後5時~午後6時まで診療を行います。